

年末年始の交通安全県民運動

「飲酒運転しない
させない わが家でも」
—59.12.10~60.1.10=



年末のあわただしさは、一年のしめくくりを感じさせます。
年末とスピードに酔うな

運転の重点として—
一、飲酒運転の絶滅
二、子供と高齢者の交通事故防止
三、シートベルト、ヘルメット着用の推進
があげられています。
また、道路の凍結などによるスリップ事故等も予測されます。
交通事故を未然に防止し、交通事故のない明るい社会を実現するようご協力をお願ひします。

ドライバーにとって、最も注意しなければならない時期を安全に過ごすためにはどうしたらよいのか。スピードの出し過ぎの怖さ、飲酒運転の恐ろしさについてもう一度考えてみましょう。

少しの酒でも
死亡事故に

ドライバーの皆さん、「まあ、堅いこと言わないで、ビル一杯ぐらいい」と勧められて、つい飲んでしまったことはありませんか。「少しの酒なら、かえって運転の腕が覚えてくる」などと本気で思っている方はいませんか。どんでもない思い違いです。

○アルコールは
体の機能を低下させる

(1)気がつかぬうちに自制心や判断力が鈍る
(2)目がよく見えなくなったり
(3)平衡感覚が低下する
ビール一本で
危険度は二・五倍

ふれあいの輪をひろげよう
甲斐路に結ばれた、県下80余ヵ所を会場とするふれあいの広場に、明治、大正、昭和の世代が、手と手をつなぎ、日本の心を求め合う。

スローガン

○軟式野球競技
高校野球やプロ野球と競技上のルールは、扱うボールが硬式と軟式の違いがあること以外は全く同じで、両チームそれぞれ九人の選手が一回毎に攻撃と守備を交代しながら九回まで進め、九回を終了した時点での合計得点の差で勝敗を決定します。

年末年始の
交通事故県民運動

—シリーズ

// 61年かいじ国体 //

テーマ かいじ国体

大きな大きな輪ができるが、安全運転になくてはならない「ゆとり」を奪い、ついスピードを出し過ぎたりしてしまいます。また、年末は忘年会などで酒を飲む機会も増えます。

国体競技一口解説

都留市で開催される国体競技の解説をします。

○バスケットボール競技

バスケットボールは、アメリカのネイミスによって考

み出された道である。

日本列島の中心から無限に

のびる路々である。

県土を囲む山々は、南にあ

こがれの富士山を、北に雄大

な八ヶ岳を、そして東に大菩薩の山々、西にはロマンに満ちた南アルプスの連山、ここ

はそのまま日本の心のふるさと。

甲斐路は、これらの大自然と人々の心を結びつけて、そこに新しい夢と力を創造する。

かがやかしい未来のはばたきを生む。

二チームがコート内で、ルールにしたがってボールをはこび相手コートのバスケットに投げ入れて得点をきそう競技です。

○軟式野球競技

高校野球やプロ野球と競技

上のルールは、扱うボールが

硬式と軟式の違いがあること

以外は全く同じで、両チーム

それぞれ九人の選手が一回毎

に攻撃と守備を交代しながら

九回まで進め、九回を終了し

た時点での合計得点の差で勝

敗を決定します。